

年2回刊!! EIL ニュースレター 創刊号!!

編集・発行：EIL 活動推進委員会

創刊のごあいさつ



このたび「EIL ニュースレター」創刊号をお届けすることができ大変うれしく思います。

2年前に発足した「EIL 地区活性化委員会」によるアンケートの結果、地区活性化のためには、各地区の皆様と事務局の情報共有の場を提供することが急務であることがわかりました。そこで、双方向の情報発信の手段としてニュースレターを作成し配信していくことを、活性化の第一歩と考えて取り組んで参ります。毎回、各地区やアラムナイの皆様のご様な話題や事務局からのお知らせをお届けしたいと思います。

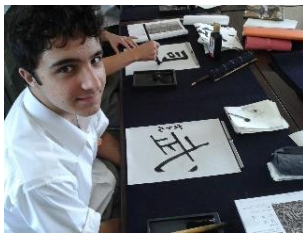
なお、2015年6月より「EIL 活動推進委員会」に名称を改め、EIL 関係者の情報交換や交流活動を図りながら、EIL 活動の一層の推進に資することになりました。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

EIL 活動推進委員会委員長 越智希美子

1 地区からのニュース：松山、山口

(1) 来日中の留学生紹介<松山地区委員会>

今年4月から松山西中等教育学校に通っているビートル君（16歳）です。



My name is Vitor, I am from Florianópolis, Brazil. Now I am in Iyo, Ehime. It's near the mountains, which are very beautiful. I have a few hobbies: listening to music, talking with people, learning languages and cultures and writing. Everyday I go to my school in Matsuyama by train and get back home at 19:20. I usually practice kendo after school, although I tried other club activities. Recently I've been exploring Matsuyama and it looks like it's a wonderful city.

(2) 2015 EIL 山口国際プログラム案（2015 EIL Japan Home Stay in Yamaguchi）<山口地区委員会>

—2015年秋おいでませ山口へ—

山口地区では「EIL ならでは」の短期受入グループプログラムを計画しています。

昨今、海外から日本へのグループが減少しているため、EIL 加盟各国によびかけ各国から集まった参加者で混成グループを形成することになりました。

他の地区でもぜひ地区の特色を生かした企画をお願いします。参考までに山口のプログラムを紹介します。

（Sept 25-Oct 4, 2015 : 10 nights 11 days）10泊11日、8～15名

1. 山口市の緑豊かな自然でくつろぎ、日本の近代化の歴史を学習し史跡を見学する。
2. 日本家庭でホームステイし、日本の衣食住の伝統的な生活文化を体験する。
3. 現代的な自動車工場や最新のハウス工場等を見学する。
4. 世界遺産（広島平和記念館・厳島神社・最も美しい姫路城）と港町神戸の観光

〔日程案〕

- 9月24日（木） 15:30～17:00 集合：JR新山口駅待合室（2階）
18:00～20:00 受入家族と歓迎会（山口インド料理シバ 083-932-4802）
- 9月25日（金） 午前：山口県の概要（地理・歴史・産業・教育等について）
午後：山口市内観光（五重塔・ザビエル教会・温泉体験等）
- 9月26日（土） 午前：セキスイハウス工場見学、午後：防府市観光（歴史的建造物）
- 9月27日（日） 終日：受入家庭と共に
- 9月28日（月） 午前：マツダ工場見学、午後：学校訪問・座禅体験
- 9月29日（火）～30日（水）世界遺産巡り：姫路城、神戸泊、広島平和記念館・厳島神社
- 10月1日（木） 終日：日本文化体験（日本料理など）、買い物
- 10月2日（金） 終日：萩または下関の市内観光
- 10月3日（土） 終日：受入家庭と共に、夜：送別会
- 10月4日（日） 午前：解散（JR新山口駅）（希望者のみ：京都・奈良の観光2泊3日）

2 AYP（＝1年間の高校生交換留学）体験記 2009-2010年アメリカコロラド州デンバー 小倉凌

遂にアメリカに来た。アメリカには旅行で何度も訪れていたが、この時の感動は今でも忘れられない。幼い頃から自己主張の激しかった僕は先生や友達と衝突することも多く、自分は日本に合っていないと感じていた。だからなのか、自由の国アメリカに対する憧れは人一倍強かったし、アメリカに降り立った時はやっと自分に合った国に来たと感じた。

空港に着くとホストファミリーが迎えに来てくれていた。僕がお世話になったホルコムファミリーは優しいホストマザーのマギーと、真面目なホストファザーのティム、1学年下のホストブラザーのニックがいて、家族全員音楽が大好きで、家は毎日音楽であふれていた。ニックとは年が近かったこともあって常に行動を共にし、留学を終える頃には本当の兄弟のような存在になっていた。



高校2年生、スイスからの留学生と友達に

（筆者：右から2人目）



プロム前の記念写真

（筆者：右から3人目）

アメリカについて一週間が経った頃、学校が始まった。学校ではすぐに友達もでき、馴染むのにあまり時間はかからなかった。アメリカの高校生たちと友達になり最も印象的だったのは、自分の日本の友達たちと違い彼らは討論をすることが非常に好きだったことだ。何かにつけてよく討

論したのを覚えている。特に、第二次世界大戦や、日本の政治、日本の文化については夜通し話し合ったことも1度や2度ではなかった。自分は留学をするまで日本のことが大嫌いだと思っていた。しかし、彼らとの議論を通して、自分がいかに日本のことを愛しているのかを知った。留学していなければ、きっと今もそのことに気づかずに過ごしていたに違いない。僕が留学で得た一番の気づきは、自分がいかに日本人であるかということだった。

この夏で、帰国してからちょうど5年が経つ。現在は同志社大学の大学院で流体力学について研究している。留學生活が何か特別今の自分の進路に直接影響を及ぼしているかと聞かれば、そんなことは全くない。今後、留學経験が何か役に立つかと聞かれても、それもわからない。ただ、今の自分の考え方、価値観はあの留學によって形成されたものであり、あの留學がなければ良くも悪くも今の自分はいないのだと思う。



帰国後オリエンテーションにて留學した仲間たちとの再会
(筆者：最後列右から2人目)

<EIL事務局から> 2016年度夏出発生を募集中！！

EIL 高校生交換留學プログラムは、現在 2016 年度夏出発生（AYP=1年留學）を募集しています。例年、秋頃には人気が高く、定員数の少ない派遣国（カナダ、アイルランドなど）より、徐々に定員が埋まってきます。お近くに交換留學に興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

資料請求は EIL ホームページ

<http://www.eiljapan.org/>

または電話（03-5805-3451）にて受け付けています。また、下記日程で説明会を開催すると同時に、電話およびオフィスでの個別カウンセリングも受け付けています。

【EIL 高校生交換留學プログラム説明会】（直近）

8月30日（日）14：00～16：00

会場：東京、大阪、名古屋、熊本

（詳細は EIL ホームページまたはお電話でお問合せください）



東京、名古屋、大阪では毎月、EIL 高校生交換留學プログラムの説明会を実施しています。説明会では団体紹介やプログラムの概要を伝えるとともに、実際のプログラム体験者（OB/OG）に参加してもらい、体験談を話してもらっています。特に OB/OG によるプレゼンテーションは、留學生活がイメージしやすい、ととても好評です。ご興味のある方は、過去のプレゼンテーション映像を下記 URL からご覧ください。

その他、説明会実施のご要望等ございましたらお気軽に事務局までお問合せください。

2009 フランス派遣 佐藤修平（2012年4月22日実施）

https://www.youtube.com/watch?v=2jGB_IBKkfs

2010 アメリカ派遣 牧野匠悟（2012年4月22日実施）

<https://www.youtube.com/watch?v=xkKCw9Olv5E>

3 事務局からのニュース：総会ななめ読み



去る6月20日（土）、東京都内の文京福祉センター江戸川橋にて、平成27年度定時総会が開催されました。平成26年度決算、任期満了に伴う理事及び監事の選任に係る候補者について、提案された議案が承認され、報告事項では、平成27年度の事業計画や予算、国際会議の出張報告もありました。沖縄県の「平成27年度国際性に富む人材育成留学事業」をEILとして受注したことも報告されました。事業のより一層の拡大が予想され、沖縄事務所を正式に置くことも総会後の理事会で承認されました。

EIL 事務局長 遠藤幸江

4 投稿について

(1) 投稿お待ちしております

EIL 活動推進委員会では、年2回刊の当ニュースレターへの投稿をお待ちしております。ホストファミリー、派遣校、受け入れ校、地区委員会、アラムナイ、保護者会、事務局等からの記事をお待ちしております。記事は原則、写真込み、10行以内でお願いします。記事の内容、全体量等により、修正または掲載できない場合もあります。ご了承ください。

(2) 配信先ご紹介のお願い

このメルマガの配信先を増やすために、お知り合い、ご友人をご紹介ください。このニュースレターは、EILの活動をさらに推進するため、地区委員会、アラムナイ、保護者会、事務局のみならず、広く配信したいと考えております。そこで、皆様にお知り合いの方、学校等、配信先をご紹介いただければと思います。ご紹介いただける方は、事務局までご一報ください。

では、次号もご期待ください！！

公益社団法人 日本国際生活体験協会（EIL）

www.eiljapan.org/ info@eiljapan.org

東京事務所（本部）

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-5-12

TEL 03-5805-3451 FAX 03-5805-3452

神戸事務所

〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町 79 日本ビルヂング 508

TEL 078-325-5690 FAX 078-325-5692

沖縄事務所

〒902-0067 沖縄県那覇市安里 1-1-53

TEL 098-951-3652 FAX 098-867-9040

■ 配信希望・配信停止のご連絡はこちらまで info@eiljapan.org